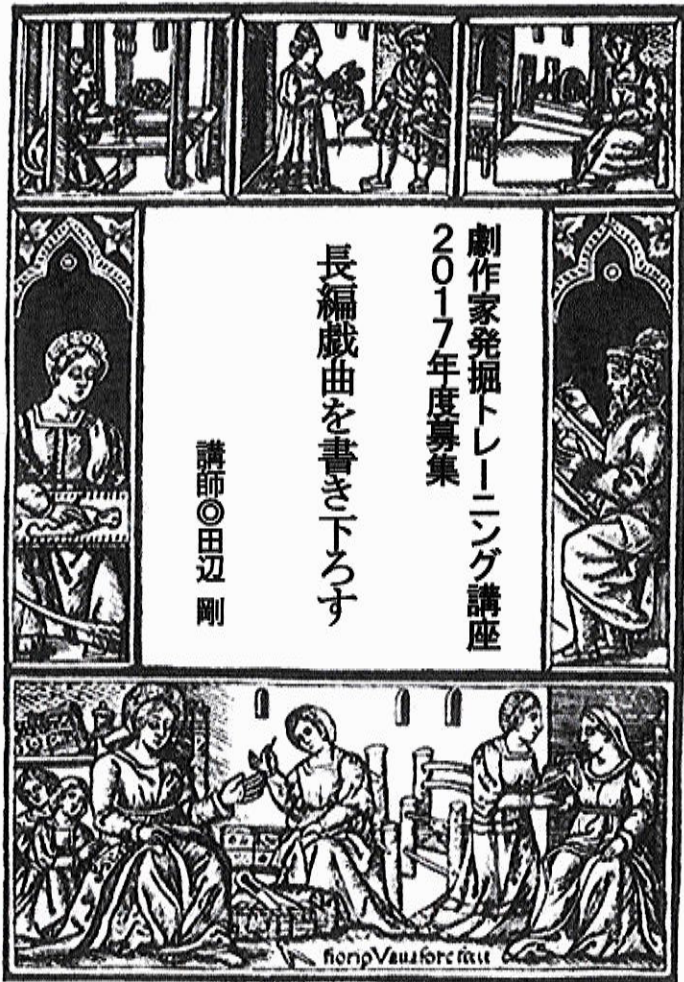


| |
|---|
| 団体名 トクテイヒエイリカツドウホウジン アートファーム 特定非営利活動法人アートファーム 代表者 大森 誠一 記載者 大森 誠一 |
| 所在地(市区町村名のみ) 岡山市北区丸の内1丁目1-5 栗山ビル402 |
| 活動目的 地域と舞台芸術のつながりを多彩かつ長期に創造・実践するNPO活動を通して、舞台芸術環境の醸成と地域文化の振興を目的に、人材育成・創造活動・鑑賞促進・交流連携事業を実施し、芸術創造活動と社会貢献活動の両立を達成する。 |
| 団体の紹介 平成4年創立 同17年NPO法人設立 平成29年に創立25周年記念記録集刊行 賞罰 第2回岡山芸術文化賞準グランプリ受賞(13年度) 第3回福武文化振興財団文化奨励賞受賞(14年度) 第41回岡山市文化奨励賞芸術部門受賞(26年度) |
| 助成を受けての活動内容 [プログラム] 講座: 第1回2017年5月27日(土) 第2回6月10日(土) 第3回6月24日(土) 第4回9月16日(土) 第5回10月28日(土) 第6回11月25日(土) 毎回土曜日16:00~19:00 優秀作品リーディング:『晩鐘お繰り合わせのうえ』 作/前原豊子 2018年3月17日(土) [会場] 講座: 吉備路文学館・研究室 優秀作品リーディング: 丸の内テラス [講師] 田辺 剛(劇作家・演出家、下鴨車窓主宰、京都市在住) [参加者] 7名 |
| 助成を受けての成果 地域においても戯曲創作を学べる機会と場所をめざして取り組んできた本講座ですが、参加者の受益者負担だけでは、指導力のある講師を招聘することは困難であり、この度の貴財団からの助成支援があつてこそ、通年の講座を成立させることができ、参加者の「書き上げる」創作意欲を担保できたと確信いたしております。 |
| 今後の活動の課題点 反省すべき点もあります。企画段階では、優秀作品の公演までを視野に入れておりましたが、実施できるまでの予算調達ができなかったことと、戯曲作品の完成が今年2月までずれ込んだことから、公演は断念してリーディングのみの成果発表となりました、今後は作品公演の実現をめざしてゆきたいと存じます。 |
| 問い合わせ連絡先もしくは、ホームページアドレス(加入希望の方などへのお知らせなど) 特定非営利活動法人アートファーム事務局 連絡先: 086-233-5175 URL: http://www.artfarm.or.jp |

※ このページは、財団ホームページや印刷物などで公表される資料として使用される場合があります。A4用紙1枚程度におまとめください。(他の報告書との重複可)
 写真・チラシ・パンフレット(PDFもしくは、画像)等を添付していただいても結構です。



今年の主会場は「吉備路文学館」となります。

岡山県全域から広島県東部にいたる吉備路ゆかりの文学者を顕彰する文化芸術施設「吉備路文学館」。小説から詩歌、評論、そして戯曲まで、物故・現存作家の数々の貴重な作品と遺品を所蔵・展覧する豊かな文学的環境のなかで、4年目を迎えた戯曲講座が始まります。

今年度は、昨年に続いて戯曲創作を、劇作家・田辺剛氏を講師に迎えて開講します。長編クラス・短編クラスごとに実作指導を行い、書き下ろした新作の中から優秀作品を選び、翌年3月にはリーディング公演を開催して、その成果を公開します。

| | |
|--------------|--|
| 長編創作 | 第1回 5月27日(土) 第2回 6月10日(土) 第3回 6月24日(土) 第4回 9月16日(土) 第5回 10月28日(土) 第6回 11月25日(土) |
| プログラム | 毎回土曜日 16:00～19:00 |

[実施可能定員] 7名以上～10名 以内

[受講料] 全回通し4万円

[会場] 下記の2会場となります。
 参加申し込みされた方に日程ごとの会場をお知らせします。
 ◇吉備路文学館・研究室 (岡山市北区南方3-5-35)
 ◇丸の内テラス(岡山市北区丸の内1-1-5 栗山ビル4F)

[対象] 年齢・経験不問 全回参加できる方を優先します。

[応募締切] 5月20日(土) (必着)

[応募方法] 氏名・年齢・住所・電話・メール・職業・応募動機を明記の上、下記のアートファーム事務局まで郵送してください。

[主催/お問合せ/お申込み]

NPO法人アートファーム 事務局
 〒700-0823 岡山市北区丸の内1-1-5 栗山ビル402
 TEL=086-233-5175 FAX=086-294-3764
 E-mail=info@artfarm.or.jp
 URL=http://www.artfarm.or.jp

[助成] 公益財団法人マルセンスポーツ・文化振興財団



講師：田辺 剛 (たなべ つよし)

劇作家、演出家。1975年生まれ。福岡県福岡市出身。現在は京都市に在住し、創作活動を続けている。京都大学在学中に演劇を始める。学生時代の活動は1995年に旗揚げから参加した劇団「京都・古典・劇場」で主に演出を担当した。ギリシャ悲劇から三島由紀夫まで東西の古典戯曲を手がける。

大学卒業後は、劇団「Theater」(1999年結成)を経て2004年からは作品ごとにメンバーを募る創作ユニット「下鴨車窓」を中心に活動を行う。2015年6月には『漂着(island)』にて香港とマカオでの海外公演も果たした。今後は京都を拠点に地域を越えて創作・公演活動を行っていく予定。

2005年に『その赤い点は血だ』で第11回劇作家協会新人戯曲賞を受賞。2006年秋より文化庁新進芸術家海外留学制度で韓国・ソウル市に一年間滞在し、劇作家として研修する。2007年に『旅行者』で第14回 OMS 戯曲賞佳作を受賞。

2000年から2014年まで京都の小劇場「アトリエ劇研」(京都市左京区)の劇場スタッフを務め、特に2008年には同劇場のディレクターに就任して劇場の運営責任者となった。2014年8月末に任期満了にて同ディレクターを退任するとともに同劇場も退職した。そして2014年10月からは「スペース・イサン」(京都市東山区)のプロデューサーに就任して、新たに劇場運営を始める。

現在、劇作家・演出家としての創作と劇場プロデューサーとしての活動を並行して行っている。



吉備路文学館・交通案内

JR岡山駅から徒歩15分、車で3分
 バスは同乗バス(妙善寺・三野公園行)
 宇野バス(美作方面行)
 「南方交差点」下車北へ徒歩3分

丸の内テラス・交通案内

| | | |
|---------|-------------|------------------|
| | オリエンタル美術館 | ホテルエクセル |
| ← JR岡山駅 | 東山線「城下」電停↓ | ●丸の内テラス (栗山ビル4F) |
| 柳川交差点 | 岡山シンフォニーホール | □コンフォートホテル |
| | 表町商店街 | |

「丸の内」は岡山県下り岡山駅東山線「丸の内」下車徒歩5分